# 昆虫類

### 5. 昆虫類の分布調査の概要

#### (1)調査の概要

昆虫類を対象とした分布調査は第2回調査で自然環境の 指標となるものなど特定の昆虫類を対象として行われ、第3 ~5回調査では、生物学的知見の蓄積があるなど、調査実施 が可能な昆虫類を対象に調査対象の種数を拡大して実施さ れた。

#### 第3~5回調査

生態系の主要な位置を占め、生物学的知見の蓄積があり、調査実施体制の構築が可能である昆虫類の代表的な目の全部又は一部の種(トンボ類、セミ・水生半翅類、甲虫類、チョウ類、ガ類)を調査対象とし、第3回調査(1984/昭和59年度)、第4回調査(1990~1991/平成2~3年度)、第5回調査(1997~1998/平成9~10年度)で分布情報を収集した。

全国の研究者に情報提供の協力を求め、各種の分布情報を3次メッシュ(約1km四方)で、観察、標本採集された時点を明らかにした情報とともに収集し、報告のあった種について2次メッシュ(約10km四方)を単位とする分布図を作成した。

#### (2) 本書に掲載した分布図

本書では、第3回から第5回の調査を通じ1件でも報告が得られた種について分布図を掲載した。基本的に、各回の調査で報告された分布データを蓄積した第5回調査の集計結果の分布図を掲載したが、第3回調査においてのみ調査対象となった種もあり、その場合は、第3回調査の分布図を掲載した。

分布図の表示単位は2次メッシュ(約10km四方)である。

#### [調査対象種等]

調査年度	分類群	調査対象種数	報告された種数	延べ報告件数	調査員数
第3~5回	トンボ類	206	206	107,717	319
	セミ・水生半翅類	74	73	18,790	238
	甲虫類	375	367	50,924	283
	チョウ類	311	276	307,069	700
	ガ類	122	114	40,063	189

#### [凡例]

0001<sup>①</sup>セセリチョウ科 <sup>②</sup> チャマダラセセリ<sup>③</sup>

Hesperiidae <sup>(4)</sup>

Pyrgus maculatus <sup>⑤</sup>

環境省レッドリスト[2007]:CR+EN®

- ① 種コード:第5回調査で用いられたコード
- ② 科の和名
- ③ 種の和名
- ④ 科の学名
- ⑤ 種の学名
- ⑥ 環境省レッドリスト掲載種の場合は、そのカテゴリー

※専門家の少なさや地域的偏在、あるいは調査期間の制約などの事情により、分布状況を的確に表現するに至らなかった分布図も相当数にのばっている。また、近縁種との誤認と思われるものや、既存の知見からみて検討を要する分布情報が含まれる場合もあり、分布図を活用する際に留意を要する。とくに分布情報が不足していると思われる分布図には、タイトルラベルの下にその旨の注記を付した。

## トンボ類































































































































































































































































































































































































































